

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)

【公開番号】特開 2001-238102 (P2001-238102A)

【公開日】平成 13 年 8 月 31 日 (2001.8.31)

【出願番号】特願 2000-45758 (P2000-45758)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 1 C 9/00 (2006.01)

G 0 1 C 9/06 (2006.01)

G 0 8 B 13/196 (2006.01)

H 0 4 N 5/222 (2006.01)

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 C

G 0 1 C 9/00 Z

G 0 1 C 9/06 E

G 0 8 B 13/196

H 0 4 N 5/222 B

H 0 4 N 7/18 D

H 0 4 N 7/18 E

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 16 日 (2007.2.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

図 2 は、傾斜センサー 1 1 とプリント基板 1 2 の拡大図であり、図中の検出軸 Y が、鉛直方向を基準として 90°以上傾いたときに、検知信号を出力するものである。図 4 は、固定具 1 3 を作るための部材 6 を示した図である。図に示すように丸穴 7 をあけたアルミニウム等の板材 6 を図中の破線部にて折り曲げ加工をして、固定具 1 3 が完成される。